

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	宮城野区扇町一丁目公園等有料運動施設を含む都市公園	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会	
3 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 101,375人(前年度比 101.0%) 令和4年度 100,402人 令和3年度 71,777人	
	《事業》 宮城野区内の有料運動公園施設における通年管理事業	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 44,954千円(45,091千円) ・ その他市が負担した費用 0千円(0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円(0千円) ・ その他収入 0千円(0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 通年で利用者アンケートを実施(「アンケート集計結果」とおり)	

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を理解し、運営に十分反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	事業計画書に基づいた人員配置により、適切な運営管理体制が整えられている。事故や災害発生時の連絡体制も構築されている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	定期的な施設点検や除草等、十分な管理を行っている。海岸公園野球場の一部に無人草刈機を導入するなど、効率的な維持管理のための取り組みも行っている。施設修繕等について区役所公園課と連絡・相談を適切に行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	スタッフミーティングによる情報共有や接遇研修を実施し、サービス向上を図っている。	28/28
V 施設固有の基準	プランターの花で季節感を出し、利用者に憩いの場を提供している。地域団体の活動やふるさとの杜再生プロジェクトにも協力し、市民協働に取り組んでいる。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
<p>利用者の安全・快適性を第一とした施設運営に取り組んだ。施設の基本方針を施設内に掲示・周知し、設置目的に則り「地域住民の健康増進の場」となるよう運営した。また、当協会のHPやパンフレット等で、施設利用に関する情報提供を行うとともに、テニスボール販売とレンタルラケット事業では、のぼり旗や掲示物でアピールするなど、利用促進を図りながらサービス向上に努めた。</p> <p>個人情報管理責任者は仙台市主催の研修を受講したチーフとし、個人情報等の適切な管理に努めた。事故・防災対応責任者を施設チーフとし、消防訓練を年2回実施し、防災機器の取扱い及び防災マニュアルの習熟を図るとともに、運動施設公園等のチーフが参加する担当者会議を実施し、ヒヤリハットの共有及びKY訓練、事故防止研修会を実施し、安全意識向上への取り組みを行った。また、コンプライアンス意識の向上を図るため、「倫理・サービスに係るセルフチェック」を年2回実施した。</p> <p>施設の維持管理では、設備等の修繕には速やかに対処し、利便性の維持に努めた。各公園で発生した軽微な不具合や倒木等は職員自らが対応し、その他修繕や危険木(高木等)については所管課に報告のうえ、安全対策を講じるなど適切に対応した。また、職員は、日本公園施設業協会主催の遊具の日常点検講習会を受講しており、週2回の巡回時にはマニュアルに基づき点検を行うなど、公園内での事故防止に努めたほか、適切な植物管理により死角ができないよう留意した。特に海岸公園野球場においては、令和4年同様、ロボット式草刈り機の運用により、管理水準向上を図ることができた。</p> <p>利用促進に資する取り組みとしては、パンフレットの作成、協会ホームページによる、施設利用に関する情報提供を行っている。また、海岸公園センターハウスとの連携により、「ふるさとの杜再生プロジェクト」に協力するなど、地域活性化に向けた取り組みを推進している。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>適切な維持管理を行っており、施設全体が快適な状態に管理されている。無人草刈機を導入するなど業務の効率化を図っている。海岸公園野球場は大会利用が多く、利用団体への利用方法の指導や要望への対応などが求められるが、公平・公正かつ丁寧な対応を行っている。窓口や管理棟内の掲示を工夫し、利用者への積極的な情報提供を行っている。また、地域団体の活動やふるさとの杜再生プロジェクトに協力するなど、市民協働の取り組みも行っている。</p>	<p>S</p>

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):建設局百年の杜推進部公園管理課